

包括ソフトウェアライセンス
(Comprehensive Software License)

仕 様 書

平成23年12月



独立行政法人 国立高等専門学校機構

目 次

I. 仕様概要説明

1. 調達背景及び目的	2
2. 調達物品名及び構成内訳	2
3. 納品物及び納入期限	2
4. 技術的要件の概要	2

II. 調達物品に備えるべき技術的要件

1. 性能・機能の要件	3
2. 性能・機能以外の要件	4
3. 留意事項	5

I. 仕様概要説明

1. 調達背景及び目的

現在、独立行政法人国立高等専門学校機構（以下「機構」という）において、スケールメリットを活かした戦略的な情報基盤の整備を進めているが、機構全体に教育、研究、事務業務等で共通的に広く活用されているソフトウェアについて、機構で一括ライセンス契約することで、①学習・教育環境の充実による学生に対するサービス向上、②不正コピー防止などの組織的なコンプライアンスの徹底、③ライセンス管理業務の人為的作業コストの軽減、④機構一括契約による各高専の契約業務の軽減 など、機構全体でのメリットが十分にあることから、本調達を行うものである。

2. 調達物品名

（調達物品名）

包括ソフトウェアライセンス 一式

[詳細については「II. 調達に備えるべき技術的要件」に示す。]

3. 納品物及び納入期限

（納品物）

ライセンス証書 一式

納品物の納期は平成24年3月23日とする。ただし、ソフトウェアライセンスの期間については、平成24年4月1日から平成25年3月31日までとする。

4. 技術的要件の概要

- （1）本調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は「II 調達物品に備えるべき技術的要件」に示すとおりである。
- （2）技術的要件はすべて必須の要求要件である。
- （3）必須の要求要件は機構が必要とする最低要件を示しており、入札物品の性能等がこれらを満たしていないとの判定がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- （4）入札物品の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判定は、機構技術審査委員会において、提出された技術仕様書その他の入札説明書で求める提案資料の内容を審査して行う。

Ⅱ. 調達物品に備えるべき技術的要件

1. 性能・機能の要件

- (1) 1年更新の非永続ライセンスであること。
- (2) 本ライセンスは個別PCでなく、機構に所属するすべての教職員および学生を対象とするものであること。なお、平成23年5月1日時点での人数は以下のとおりである。契約開始時との人数の多少の増減は本契約内で対応すること。
常勤教職員 6,347 人 非常勤教員 2,088 名 非常勤職員 1,085 名 学生 53,244 人
- (3) Microsoft Windows 7 Enterprise 相当、または同等以上の機能を持つオペレーティングシステムへアップグレードできるソフトウェアライセンスを有すること。
- (4) Microsoft Office 2010 Professional Plus 相当、または同等以上の機能を持つ Windows OS 上で実行可能なソフトウェアライセンスを有すること。
- (5) Microsoft Office 2011 for Mac 相当、または同等以上の機能を持つ MacOS 上で実行可能なソフトウェアライセンスを有すること。
- (6) 全てのバージョンの Microsoft Windows Server へのアクセスが可能なクライアントアクセスライセンスを有すること。
- (7) 全てのバージョンの Microsoft Exchange Server へのアクセスが可能なクライアントアクセスライセンスを有すること。
- (8) 全てのバージョンの Microsoft SharePoint Portal Server へのアクセスが可能なクライアントアクセスライセンスを有すること。
- (9) 全てのバージョンの Microsoft Lync Server へのアクセスが可能なクライアントアクセスライセンスを有すること。
- (10) 全てのバージョンの Microsoft Systems Management Server へのアクセスが可能なクライアントアクセスライセンスを有すること。
- (11) 全てのバージョンの Microsoft Forefront Server へのアクセスが可能なクライアントアクセスライセンスを有すること。
- (12) 契約期間中に希望すれば、非永続の Microsoft Visual Studio 2010 Ultimate with

MSDN 相当のソフトウェアを使用できるライセンスを、任意の数追加で購入できること。なお、この場合の終期は、本契約の終期と同等以上であること。

- (13) 本契約で対象となるライセンスにおいて、契約期間内に新しいバージョンの製品がリリースされた場合、追加ライセンス費用を必要としないバージョンアップが可能な権利を有すること。

2. 性能・機能以外の要件

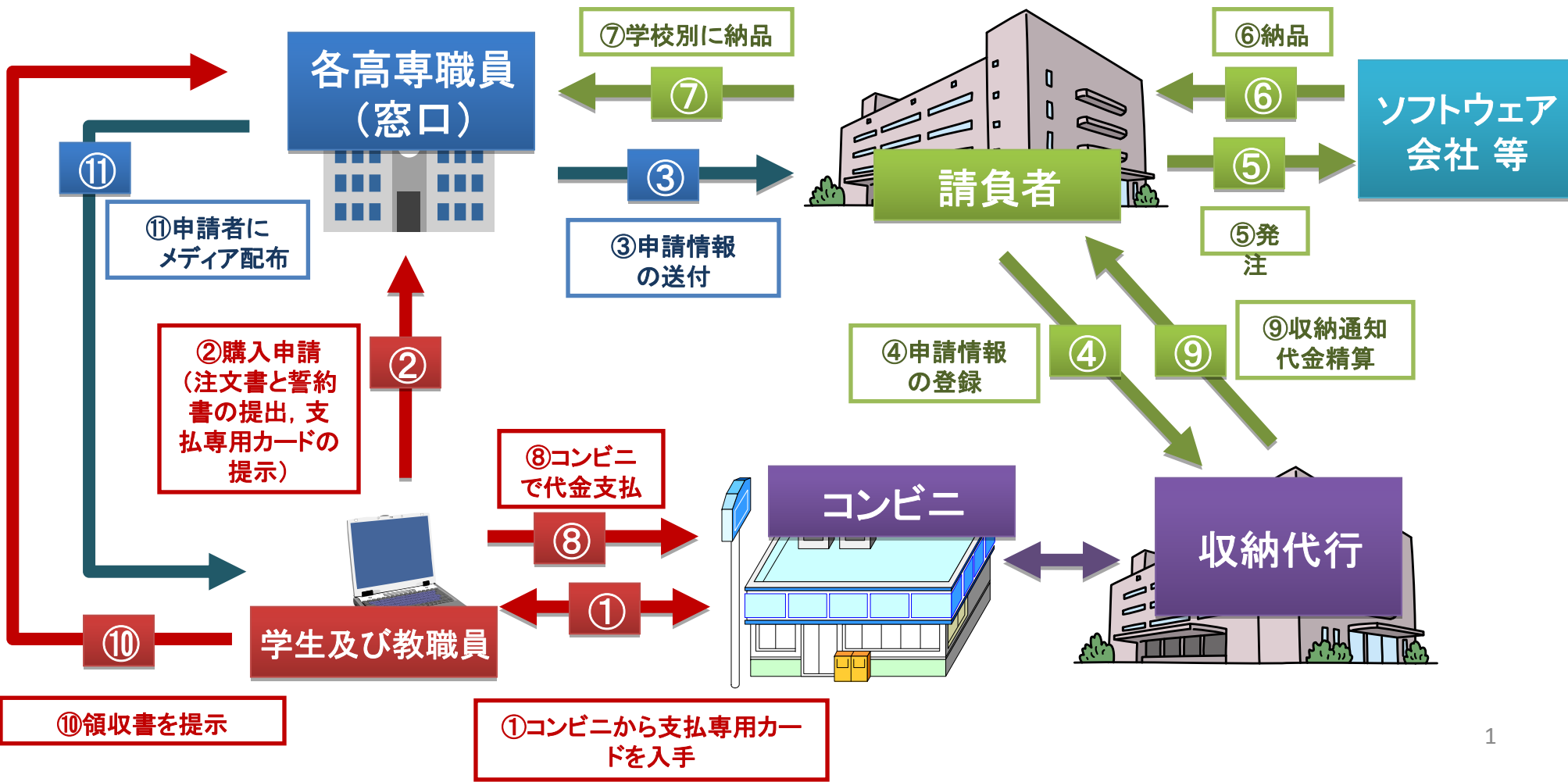
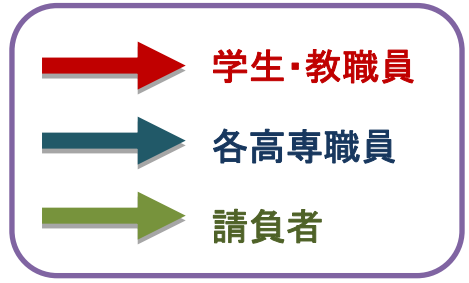
- (1) 本契約で対象となるソフトウェアを個人がインストールすることを目的としたメディア（以下、「学生メディア」とする。）を購入できること。その取扱は別紙のとおりであり、平成24年4月1日から発注を受けられる体制を整備すること。
- (2) インストール及び使用に際しプロダクトキーの入力が求められるソフトウェアに対する学生メディアには、個別に固有のプロダクトキーが用意されていること。
- (3) 別紙 提供方法②の取扱における現金収納にあつては、NTT コムウェア株式会社の smartpit システムまたは smartpit システムと同等のクレジットカード・現金振込によらない簡便な決済システムを用いること。なお、当該システムを用いる際に生ずることとなる金銭的な負担に対し、別途機構から支払を行うことはない。
- (4) 学生メディアの販売は請負者が行うこととし、業務の全部又は一部を第三者に委託することはできない。ただし業務の一部を委託する場合であつて、委託の詳細を提出し、許可された場合はこの限りではない。なお、第三者委託を許可された場合であつても請負者は契約による責任を免れる事はできない。

3. 留意事項

- (1) 別紙 提供方法②にて示す「各高専売店(窓口)」は、高専機構の組織ではない。取引契約等が必要となる場合には、本調達花落札後に当事者同士にて契約を結ぶこと。
- (2) 別紙 提供方法②における発注の受け付けは随時行うこと。ただし、各高専売店(窓口)と合意のうえ、それぞれ個別の締切を設けることは差し支えない。
- (3) 原則として、提供方法①②のいずれにおいても、発注、納品及び発注納品にかかる諸情報の連絡は、窓口と請負者において直接行うこと。
- (4) 提供方法①と②の選択について、落札者決定後に56拠点の担当者とそれぞれ調整を行い、可能な限り希望に添うこと。

学生メディアの提供方法① 【各高専職員が窓口となる場合】

学生及び教職員へのメディア販売価格
→ 平成23年度実績：945円（税込／1枚）
※ 平成23年度取扱枚数実績：計1,042枚 [4月～10月]



学生メディアの提供方法② 【各高専売店が窓口となる場合】

学生及び教職員へのメディア販売価格
→ 各高専売店で決定

※ 平成23年度取扱枚数実績：計2,764枚 [4月～10月]

